

テーマ：苦しみの中で主に心からの礼拝を捧げること

1. 主に心からの感謝を捧げる姿 (1-12)

A. 主を礼拝することに対するダビデの決心(1-2)

※詩篇 106:7

「私たちの先祖はエジプトにおいて、あなたの奇しいわざを悟らず、あなたの豊かな恵みを思い出さず、かえって、海のほとり、葦の海で、逆らった。」

B. 苦しみの中でも揺るがされることなく礼拝できる二つの理由(3-10)

1) _____である主が守ってくださるから(3-6)

※創世記 6:7; 7:23

「そして主は仰せられた。「わたしが創造した人を地の面から消し去ろう。人をはじめ、家畜やはうもの、空の鳥に至るまで。わたしは、これらを造ったことを残念に思うからだ。」…こうして、主は地上のすべての生き物を、人をはじめ、動物、はうもの、空の鳥に至るまで消し去った。それらは、地から消し去られた。ただノアと、彼といっしょに箱舟にいたものたちだけが残った。」

※ローマ 12:19

「愛する人たち。自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。それは、こう書いてあるからです。「復讐はわたしのすることである。わたしが報いをする、と主は言われる。」

2) _____である主が守ってくださるから(7-10)

※マタイ 11:28

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」

※ヘブル 13:5

「金銭を愛する生活をしてはいけません。いま持っているもので満足しなさい。主ご自身がこう言われるのです。わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。」

※2 コリント 12:9

「しかし、主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現れるからである」と言われたのです。ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。」

C. 主を礼拝するようにというダビデの命令(11-12)

2. 主の憐れみを祈り求める姿(13-20)

○主の憐れみを求めるダビデの祈りの姿勢

1) _____ではなく_____の祈り(13-14)

※詩篇 119:153

「私の悩みを顧み、私を助け出してください。私はあなたのみおしえを忘れません。」

2) _____が明らかにされることを願う祈り(15-20)

○まとめ

※ヨブ 1:21

「私は裸で母の胎から出て来た。また、裸で私はかしこに帰ろう。主は与え、主は取られる。主の御名はほむべきかな。」